



市民クラブ 川口けいすけの
グリーンズ川越

since2003

36

編集/発行 市議会議員川口けいすけ(市民クラブ)
市民クラブ議員控え室 川越市役所6F TEL 080-3025-5776
FAX 049-227-3810 E-mail kawaguchi-keisuke@nifty.com

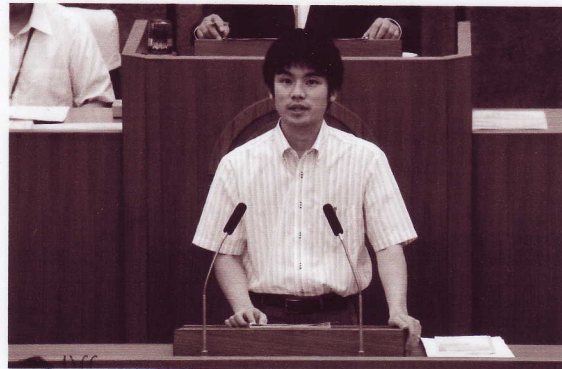
6月定例会閉会・・・44件の案件を審議し、6月27日に閉会しました。 (詳しくは7月25日号の議会だよりをご覧ください。)

一般質問① 業務委託契約

市内全体の委託業務を把握できるシステムを!

一般的に、自治体では多くの業務を民間会社や、NPO法人等に委託していますが、その契約の透明性や公正性については、昔から多くの指摘があります。

私は今回の質問で、『川越市に市内全体の委託業務を把握するシステムが存在しないことが大きな問題だ』と指摘し、その仕組み造りを急ぐよう求めました。



一般質問に立つ川口けいすけ

契約時の検討は十分におこなったの?

今回、具体的な問題として例示的に取り上げたのが、シルバー人材センターとの公園の清掃業務等を中心にした随意契約です。19年度では95件の契約が結ばれており、統括する窓口もなくそれぞれ39の担当課に分かれていました。1つの契約に100ヶ所以上の公園が含まれているものもあり、箇所数でいくと330ヶ所以上にもなります。その契約一つひとつが、安易にシルバー人材センターに流れている印象を受け、調べてみました。シルバーは民間会社に依頼するより一般的に安く上がり、高齢者の雇用促進という福祉的な意味もあって契約されているようでしたが、契約するにあたり特段検討した記録は見当たりませんでした。なぜシルバーなのか、他に候補はなかったのか、検討した記録はあるのか……。しかし、思った資料もなかなか出てこず、上記のようなシステムの必要性を肌で感じました。

知的障害者の施設でも請け負う能力はある!

福祉という意味で言えば、例えば、知的障害者の施設でも請け負う能力がある施設は多くあります。しかし、現在川越市で知的障害者の施設と契約している例は6つだけしかありません。こうした施設で働く方からは、「公園の清掃業務等なら、知的障害者でもできるのに」との声が上がっています。くしくも3月からの法改正により、これまでより障害者施設との業務委託契約をしやすくなりました。これは、障害者の